

平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月14日

上場会社名 フリージア・マクロス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 浅井 賢司

TEL 03-6635-1833

四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,884	5.0	75		410		347	
29年3月期第1四半期	1,984	10.3	15		37		28	84.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 317百万円 (%) 29年3月期第1四半期 194百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.77	
29年3月期第1四半期	0.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	20,780	9,949	31.4
29年3月期	19,743	9,493	31.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 6,520百万円 29年3月期 6,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				0.05	0.05
30年3月期					
30年3月期(予想)				0.05	0.05

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	2.9	600	0.9	900	56.7	550	37.5	1.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産、輸出が増加し、人手不足を背景に雇用環境の改善が続いているものの、個人消費は所得の伸び悩みにより低迷し、景気の回復は緩やかなものとなっております。

また、先行きの見通しは、新興国の景気減速や米国の経済政策による影響が懸念され、不透明な状況にあります。

かかる情勢の下での当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の経営成績は、売上高は、1,884百万円と前年同四半期に比べ99百万円（5.0%）減少しましたが、収益性の向上及び固定費が削減されたことにより、営業利益は、75百万円（前年同四半期営業損失15百万円）の増益となりました。また、ソレキア株式会社の持分法適用関連会社に係る負ののれんを持分法による投資利益として366百万円計上したため、経常利益は410百万円（前年同四半期経常損失37百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は347百万円と前年同四半期に比べ318百万円（1,130.0%）の大幅な増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①製造供給事業

本事業においては、売上高は711百万円と前年同四半期に比べ0百万円とわずかに減少したものの、収益性の改善及び固定費削減によって、セグメント損失は21百万円（前年同四半期セグメント損失65百万円）とその損失額が減少しました。本事業は下半期に売上が偏る傾向にありますが、通年を通して堅調に推移するものと考えております。

②住宅関連事業

本事業においては、売上高は1,266百万円と前年同四半期に比べ10百万円とわずかに減少したものの、固定費削減等を行った結果、セグメント利益は19百万円（前年同四半期セグメント損失5百万円）となりました。

③投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は147百万円と前年同四半期に比べ3百万円減少し、セグメント利益は、55百万円と前年同四半期に比べ4百万円の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,037百万円増加し、20,780百万円となりました。主な要因は、関係会社株式の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、581百万円増加し、10,831百万円となりました。主な要因は、借入金が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ456百万円増加し、9,949百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成29年8月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,010,702	1,846,537
受取手形及び売掛金	1,375,257	1,514,180
たな卸資産	3,939,043	4,044,863
繰延税金資産	51,363	73,091
その他	1,175,217	1,831,569
貸倒引当金	△18,886	△32,476
流動資産合計	9,532,697	9,277,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,898,747	2,906,700
機械装置及び運搬具	1,462,573	1,439,241
土地	5,005,466	5,235,166
建設仮勘定	—	37,922
その他	154,621	158,635
減価償却累計額	△2,809,728	△2,800,950
減損損失累計額	△230,302	△230,302
有形固定資産合計	6,481,378	6,746,413
無形固定資産		
借地権	297,891	297,891
その他	28,171	26,273
無形固定資産合計	326,062	324,164
投資その他の資産		
投資有価証券	801,412	556,473
関係会社株式	2,260,897	3,547,856
長期貸付金	40,269	39,637
その他	323,487	311,878
貸倒引当金	△22,852	△23,590
投資その他の資産合計	3,403,214	4,432,254
固定資産合計	10,210,655	11,502,832
資産合計	19,743,353	20,780,597

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,004,063	907,837
短期借入金	472,603	422,434
1年内返済予定の長期借入金	1,029,698	1,152,146
1年内償還予定の社債	245,000	227,000
未払金	594,601	625,759
未成工事受入金	12,228	29,182
未払法人税等	647,804	710,905
完成工事補償引当金	34,158	27,548
賞与引当金	26,290	64,200
繰延税金負債	663	—
その他	1,040,728	1,368,565
流動負債合計	5,107,839	5,535,580
固定負債		
社債	308,000	363,500
長期借入金	3,955,835	4,025,575
繰延税金負債	245,339	209,552
退職給付に係る負債	33,051	33,789
負ののれん	199,623	194,147
その他	400,214	468,980
固定負債合計	5,142,064	5,295,545
負債合計	10,249,903	10,831,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,816	973,816
利益剰余金	3,100,511	3,496,379
自己株式	△19,505	△19,516
株主資本合計	6,132,588	6,528,445
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,621	△1,581
退職給付に係る調整累計額	△6,891	△6,278
その他の包括利益累計額合計	51,729	△7,860
非支配株主持分	3,309,130	3,428,887
純資産合計	9,493,449	9,949,472
負債純資産合計	19,743,353	20,780,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,984,097	1,884,593
売上原価	1,157,513	1,022,076
売上総利益	826,584	862,516
販売費及び一般管理費	842,577	786,829
営業利益又は営業損失(△)	△15,992	75,687
営業外収益		
受取利息	730	7,547
受取配当金	5,210	8,290
負ののれん償却額	5,476	5,476
持分法による投資利益	13,788	353,028
その他	14,865	7,135
営業外収益合計	40,070	381,478
営業外費用		
支払利息	37,262	30,909
その他	24,150	15,987
営業外費用合計	61,413	46,897
経常利益又は経常損失(△)	△37,334	410,268
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△37,334	410,268
法人税、住民税及び事業税	81,133	57,518
法人税等調整額	△14,460	△24,358
法人税等合計	66,673	33,160
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△104,008	377,107
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	△132,223	30,053
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,215	347,053

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△104,008	377,107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86,235	△62,043
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,356	2,455
その他の包括利益合計	△90,591	△59,588
四半期包括利益	△194,600	317,519
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△62,375	287,463
非支配株主に係る四半期包括利益	△132,225	30,056

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	638,010	1,248,885	97,200	1,984,097
セグメント間の内部売上高 又は振替高	74,697	28,759	53,116	156,573
計	712,707	1,277,645	150,317	2,140,670
セグメント利益又は損失(△)	△65,035	△5,147	50,270	△19,911

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△19,911
セグメント間取引消去	3,919
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△15,992

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	566,772	1,226,060	91,760	1,884,593
セグメント間の内部売上高 又は振替高	145,021	40,885	55,378	241,285
計	711,794	1,266,945	147,139	2,125,878
セグメント利益又は損失(△)	△21,794	19,931	55,245	53,382

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	53,382
セグメント間取引消去	22,304
四半期連結損益計算書の営業利益	75,687

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	450,993,208 株	29年3月期	450,993,208 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	893,995 株	29年3月期	893,515 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	450,099,213 株	29年3月期1Q	450,107,500 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 211「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。